

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		児童館管理事務費 [児童館管理事業]									
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 6	児童館費	事業番号	1			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	青少年 課 青少年育成 係					課長名	石川 博隆				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 4				
【施策名】 児童福祉の推進						総合計画書 (ページ)	59				
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 市内に住む0～18歳未満の乳幼児・児童とその保護者				① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 市内の0～18歳未満の乳幼児・児童数 (令和4年3月1日現在) →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] ①学童保育待機児童解消の手段として、児童館でのランドセル来館事業の実施。 ②乳幼児が安心して遊び、保護者同士の交流・情報交換ができるようにする。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） ①児童の来館者数（延べ人数） ②乳幼児・その保護者の来館者数（延べ人数） → (1)乳幼児 (2)保護者						
	③ そのために何をしましたか。 ①利用者が分かりやすいように、学童保育利用案内と同時に申込みをはじめ、決定通知等の発送も同時で実施。 ②児童が遊びや行事を通じて成長できるよう、また乳幼児が安心して遊び、保護者同士の交流・情報交換ができるよう、職員の資質向上のため、積極的な研修への参加。				③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） ① ランドセル来館の申請数 ② 研修への参加人数（延べ人数） →						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標		
	対象指標	①の数値	人			12,874					
	成果指標	②の数値	人			①90,634 ②(1)6,205 (2)5,284					
	目 標	②の目標値	人								
目標値設定の考え方 令和3年度は、国の緊急事態宣言発令にあわせ臨時休館、人数・時間制限等を行ったため、目標値設定不能。											
	活動指標	③の数値	人			① 363人 ② 87人					
3 経費	事業費（実績）		円			726,881		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円			726,881					
		特定財源（国・都・他）	円			0					
		(うち受益者負担)	円			0					
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人			0.1					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円			825,000					
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円			1,551,881						
4 環境変化等	(1) 開始年度		令和3 年度								
	(2) 環境の変化 行政改革の一環として、利用者の利便性の向上と事務の効率化を図る必要が生じたため、令和3年度から各児童館で共通する事業を一元化し、児童館管理事業として集約した。										

事業名称	児童館管理事務費 [児童館管理事業]			
担当部署・課長名	青少年	課	青少年育成	係 課長名 石川 博隆

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	・子育てひろばの部屋が、明るくきれいになったとの声をいただいた。 ・子育てひろばは遊具等が充実しており、スペースも広いと、安心して遊ばせることができるとの意見をいただいている。 ・子どもの変化や、家にいる時とは違った一面を発見することができて嬉しい。 ・お友だちができ、その交流の中でたくさんのお話を覚え、お話しがいっぱいできるようになりました。 ・異年齢の子とふれあうことで自分よりも小さい子への思いやりが生まれ、おうちでは経験出来ないことが児童館ではたくさん出来て、成長した姿を見る事ができました。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）			
	なし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。			
	なし			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 新型コロナウイルス感染症の影響により、研修参加がリモート中心のものとなっている。実践的な研修の再開を期待する。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 児童福祉の推進 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 今後再開が期待される対面方式の専門研修に各児童館の業務員の積極的な参加を促す。 新型コロナ対策物品を課で一括購入することで、各児童館への安定供給、事務の軽減を図る。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 感染症の特性に対応する物品の選定			